

ピーマンの消費拡大へ 女性部の取り組みを発表

JA しおさい女性部は12月14日、地域農業振興協議会が主催し、ピーマン女性部合同会議が協賛する「ピーマン利用拡大交流会」に参加しました。

地域の特産品であるピーマンを地域内外にもっとPRをして消費拡大を図ろうと、女性組織、旅館業組合、給食センター、行政関係者などから約100人が集まりました。それぞれの取り組み内容を発表した後、ピーマン料理の紹介と試食をおこない、最後に意見交換をしました。

茨城県

JA しおさい

女性部からは、部長の原範子さんが小学校での出前講座（料理教室や紙芝居）をとおしての食育活動、販売促進資材の作成、消費宣伝活動の取り組みについて発表したほか、試食用に、「ピーマンの肉詰めスープ」「ピーマンの簡単シーチキン和え」の2品を提供。

また、各参加団体からのものも含めて計13品の試食品が用意され、みんなで試食しながらピーマンの消費拡大や商品化などについて、数多くの意見交換



をしました。今後の取り組みにつながるよい機会となりました。（原 慎一）

